

学籍番号	氏 名	担 当 教 員	テ ー マ
M20-0048A	村山 誠人	大曾根 先生	承認印 コトコトおまかせ 料理レシピ検索システム —レシピ追加機能の開発—

### 1. 研究目的

筆者らは一人暮らしで自炊をしているが、なかなか購入した食材を使いきれず、無駄にしてしまうことが多い。また、使い切れない食材を消費しようとする、同じようなメニューになりがちである。そこで私は、手持ちの食材に応じて調理可能な料理の提案を行うシステムがあれば、食材を無駄にしないのではないかと考え、本システムを開発することにした。また、このシステムにより、メニューのマンネリ化も防止でき、食生活の改善に繋がると考える。

### 2. システム概要

本システムは、手持ちの食材に応じて、料理を提案する料理レシピ検索システムである。ユーザが食材情報を入力すると、その食材を含む料理レシピを表示する。また、料理レシピを追加できるようにもした。そのシステム概要を図1に示す。このシステムには、以下の2つの機能をもたせた。

- (1) レシピ検索機能
- (2) レシピ追加機能

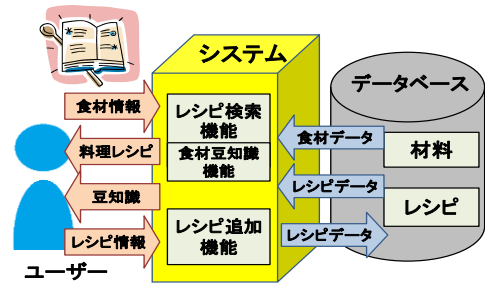


図1 システム概要図

### 3. レシピ追加機能の開発

本機能はデータベースのレシピファイルにない料理レシピの情報を追加する機能である。本機能により、既存のレシピに飽きてしまっても、常に新しいレシピを追加できる。レシピの追加は、図2のレシピ入力画面から行う。一つのページにレシピを入力する仕様にする、入力しづらいので、一つの項目ごとに、一つのページで入力できるように工夫した。

入力したレシピを表示する画面が、図3の内容確認画面である。レシピごとの写真を表示させ、レシピを認識しやすくした。また、背景にデザインを用いることにより、見やすい画面にした。

このレシピ追加機能のアルゴリズムは、以下の通りである。

- ① 新しくシートを作成し、シート名をユーザの入力した料理レシピ名に変更する。
- ② ユーザの選択した食材を、食材リストからレシピシートへ記入する。
- ③ 作り方の手順、調理時間、コメントを料理レシピシートへ記入する。
- ④ 入力済みのレシピシートの情報から、内容確認画面を表示する。



図2 レシピ入力画面



図3 内容確認画面

### 4. 残された課題

- (1) フォームのビジュアル化をさらに強化し、ユーザインタフェースを良くしたい。
- (2) 調味料を無視したレシピになっているので、調味料を含んだレシピ情報にしたい。

キーワード	料理、レシピ、検索、食材、視覚化				
種類	システム開発	手法	料理検索	データ源	レシピ集
使用ハード	パソコン	使用ソフト	Excel VBA	使用言語	Visual Basic